

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和8年4月30日（木）10:00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

- 1 地域おこし協力隊（こけし工人）の着任について
- 2 第68回全日本こけしコンクールについて
- 3 白石市民春まつりの開催について
- 4 令和8年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰について
- 5 203年郵便貯金について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様様を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。



白 石 市

地域おこし協力隊(こけし工人)の着任について

担当：商工観光課

令和8年4月から新たな地域おこし協力隊が本市に着任し、活動を開始しました。

隊員には、本市の伝統産業である「弥治郎こけし」の制作技術の継承と普及促進活動に取り組んでいただきます。現在は弥治郎こけし村を拠点に、熟練のこけし工人から指導を受けながらこけし制作の修行に取り組んでいます。

任期は令和8年4月から1年間、最大3年間まで延長が可能で、任期終了後に一人前のこけし工人として独立できるよう、制作に励んでいます。

■隊員プロフィール

氏名 大川 莉穂 (おおかわ りほ)

年齢 27歳

前住所 神奈川県

■活動内容

弥治郎こけしの制作技術の継承と普及促進活動

■活動拠点

弥治郎こけし村

第68回全日本こけしコンクールについて

担当：全日本こけしコンクール事務局

全国から多くのこけしファンが訪れる日本最大級のこけしの祭典「第68回全日本こけしコンクール」を開催します。

コンクールには全国から集まった約650点の作品が展示・販売されます。会場では、伝統こけし工人と江戸独楽職人による実演販売、こけしをモチーフにした「こけし縁日」、特設ステージでのステージイベント、伝統こけし工人の絵付け指導を受けられる「プレミアム絵付け体験」、など、盛りだくさんとなっています。

会場ではその他、地場産品まつりやキッチンカーマルシェなど、地場産品やおいしいものの販売も行い、こけしファンからご家族まで楽しめる2日間となるよう準備を進めております。

- 1 開催日時 令和8年5月3日（日・祝）～4日（月・祝）
9：00～16：00（4日は15：00まで）
- 2 会場 白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）
- 3 主な内容
 - ・コンクール作品展示販売
 - ・伝統系7系統7人のこけし工人・江戸独楽職人による実演販売
 - ・こけし縁日
 - ・特設ステージイベント（5月4日のみ）
 - ①仙台弁こけし足じゃんけん大会
 - ②実演工人と弥治郎系工人によるトークショー
 - ③「石巻水族館」お笑いステージ
 - ・実演工人プレミアム絵付け体験（5月4日のみ）
 - ・「第32回地場産品まつり」
- 4 問い合わせ 全日本こけしコンクール事務局
0224-22-1321（商工観光課）
0224-25-7211（ホワイトキューブ内仮設事務所）

白石市民春まつりの開催について

担当：商工観光課

中心市街地に賑わいを創出することを目的として、子どもから大人まで楽しめる市民参加型のイベント「白石市民春まつり」を開催します。

- 1 日 時 令和8年5月3日（日・祝） 10：00～16：00
- 2 会 場 白石駅前中心市街地・白石城
- 3 主 催 白石市民春まつり実行委員会
- 4 内 容
 - ・すまいるひろば ステージイベント (10：00～16：00)
 - ・白石駅前中心市街地 しろいし大行列 (11：00～12：00)
 - ・長町・中町通り こども縁日 (13：30～16：00)
 - ・駅前通り 米俵相撲大会 (13：00～15：00ごろ)
 - ・スペシャルマーケット (10：15～15：30)
 - ・白石城 片倉鉄砲隊火縄銃演武 (14：00～14：30)
- 5 問い合わせ 白石市民春まつり実行委員会 祭典事務所（白石市字本町1）
0224-25-5279
- 6 そ の 他 内容は変更となる場合があります。

令和8年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰について

担当：教育委員会学校管理課

読書をすることは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きるための様々な力が育まれます。メディア環境の変化などを背景に「読書離れ」が指摘されており、学校教育において、子供の豊かな読書活動を推進していくことが求められています。

そのような中、文部科学省では、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている学校・図書館・団体に対し、毎年度、「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）」として文部科学大臣表彰を行っております。

本市から、白川小学校の取組が、宮城県の選考委員会の審査を経て文部科学省に推薦され、令和8年度文部科学大臣表彰の栄誉を受ける運びとなりました。白川小学校では平成30年より読書活動を教育課程の中に位置付け、令和5年からは読書活動を校内研究の手立てとして、読書活動を推進してまいりました。

本市では、令和5年度に白石市図書館、令和6年度に大鷹沢小学校、令和7年度に白川保育園が同じく文部科学大臣表彰を受けており、本市は、4年連続での受賞となります。

1 令和8年度表彰学校数（宮城県）

- ・白石市立白川小学校 ほかに 2校

2 表彰式

- ・日時 令和8年4月23日（木）13：00～

- ・場所 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

※令和8年度 「子ども読書の日」記念 「子どもの読書活動推進フォーラム」内で表彰式を実施

203年郵便貯金について

担当：会計課

今からちょうど100年前、白石町第18代町長「菅野圓蔵」氏が、大正15年5月8日に、将来の白石町民の無税化を目指し、金100円を町に寄附しました。

寄附の目的は、この100円を当時の利率5.04%の郵便貯金として203年据え置くと、元利合計で2,120,794円になる計算で、当時（大正15年）の町の財政規模は年間10万円程度であったことから、元利合計212万円から生ずる利子（年5%として約10万円）により、町民から税金を徴収しなくとも財政が賄えるという考え方でありました。

また、この貯金については、どんな事情があっても203年間は絶対に払い戻ししたり、途中で処分したりしてはならない、という条件が付されています。元収入役の佐藤浅次郎氏も菅野町長のこの寄附の趣旨に深く共感し、同じ条件で金10円を町に寄附しました。

現在の貯金残高は、元利合計で「3,562円」で、当時の目的は達成が難しい状況となっていますが、先人の志や壮大なロマンを大切に市が保管し、これまで歴代三役（現在は市長、副市長）が就任時に「趣意書（巻物）」に署名、捺印し、門外不出で、市の宝として受け継いでいます。

本市では、大正時代の先人の「ふるさと白石」を愛する志を、103年先まで大切に受け継いでいくためにも、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

記

- 菅野 圓蔵（かんの えんぞう）氏
白石町第18代町長
在任期間：大正12年10月15日～大正15年5月30日

- 参考

【大正15年当時の貨幣価値】

「企業物価指数（戦前基準指数）」を用いて試算

大正15年 → 1.157

令和7年 → 912.9

$912.9 \div 1.157 = 789.02$ 倍となる。

これを100円に当てはめると、**78,902円**となる。

公務員初任給（国家公務員 大卒 総合職）

大正7年：70円

令和8年：242,000円

1円は約3,457円

これを100円に当てはめると、**345,700円**となる。